

令和3年度の事業報告書

NPO 法人生体機能探査推進機構

1 事業の成果

研究・発表を前年度に引き続き実施した。昨年度に引き続き、オンラインでの実施を中心としつつ、活動を展開した。継続して事業を継続できる方法を検討し、実施を行っていくこととした。また、ホームページの運用を積極的に行い、生体機能分野の普及・啓発を行った。オンラインでの活動が中心にであったため、閲覧数の向上がみられるなど、相乗効果を得ることができた。

さらに、昨年度から論文誌を2つに増加させ、法人機関誌の発行を積極的に行い、より一層の事業的発展を行った。今後も継続して実施を行うこととした。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
(1) ヒトの生体機能及びその関連分野の研究・発表事業	中止				
(2) ヒトの生体機能及びその関連分野の論文図書等の発行事業	論文雑誌「Journal of Biofunctional Finding」(ISSN 2434-7698)を発行。	6/1 12/1	事務所	3人	不特定多数 (ホームページ)
	論文雑誌「The Humanic Science Abstract」(ISSN 2436-1089)を発行。	10/1	事務所	3人	不特定多数 (ホームページ)
	法人機関誌「生体機能探査」の発行。	年4回	事務所	2人	不特定多数 (ホームページ)
(3) ヒトの生体機能及びその関連分野の普及啓発事業	ホームページの運用を行い、法人情報の公開及び発信。	随時	事務所	1人	不特定多数 (ホームページ)